～ 地域の皆様と当院をつなぐ広報誌 ～

はなみずき

Vol.35

2019 NEW YEAR

Contents...

・新年のご挨拶
・手洗いとマスクの知識
・私たちの取り組み
・さわい病院ってどんな病院？
・ご案内

医療法人社団　博慈会　青葉さわい病院

〒225-0004　神奈川県横浜市青葉区元石川町4300

http://aoba-sawai.or.jp　　TEL:045-901-0025　FAX:045-901-0023

理事長
澤井　博司

あけましておめでとうございます。
皆さま新しい年2019年の幕開けはいかがでしょうか。
ご家族そろって健やかに新年をお迎えになられたことと存じます。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年２０１9年は2020年東京オリパラの1年前でラグビーワールドカップ日本開催の年であり、スポーツ界にとって大変な1年であることは言うまでもありませんが、ますます増大する一方の外国人旅行者、在留外国人の問題は、医療界にとっても非常に重要な年であると言われております。おりしも国会では外国人労働者受け入れ拡大のための入管法の論議が活発に行われておりますが、人手不足を補うための最後の砦であり期待するところは大きいのですが、その対応を間違えると世界に範たる国民皆保険制度を崩壊しかけないことに皆様はお気づきでしょうか。旅行人であれ、在留人であれきちんとした法律に基づく医療保険の外国人への適用には異論はありませんが、法の盲点を突く不当な輩はいつの世界にも大勢いるものです。十分な議論を経て国民一人一人が自分の問題として理解することが非常に大事であると申し上げておきます。

第７次医療計画、新専門医制度など昨年から話題にされた問題とは別に今年突然降ってわいた問題として川崎市南部域における某病院グループの医療ツーリズム専門病院建設があります。七沢リハビリテーション承継問題と絡んでとかくの問題を神奈川で起こしているグループのことであり注視していく必要があります。医療資源の枯渇した神奈川県の状況に変わりはありませんので、決して拙速に新病院建設や増床に走ることがないように医師会、病院協会等と連携を図りながら、当院は当院として現有のスタッフで力を合わせ、国民皆保険制度そして地域医療を守るために微力ながら頑張っていきたいと思います。

2025年問題の解決のために国は施設医療から在宅医療に大きく方向を転じてまいりましたが、何度も言いますが、満足できる在宅医療の完成は口で言うほどやさしいことではありません。医師看護師がチームを組んで患者さんの住居を訪れるデリバリー医療は、むしろコスト高になると申し上げてまいりましたが、地域住民のニーズに応えるべく当院でも遅ればせながら整形外科を主とした訪問診療に動き始めております。数少ない在宅医療に前向きな医師と協力して、開業医の負担軽減に少しでも役立ちたいと考えております。

5年の猶予をもらった医師の働き方改革問題もまだまだ不完全な専門医制度と絡んで理想的な解決には程遠い現状ですが、医師不足問題にかかわりなく療養病床の必要性に変わりはないと確信しており、当院としてのスタンスを変えることなく、今年も地域医療への貢献として当院としてできることを確実にこなしていければと考えております。
今年もまた昨年同様、職員一人一人が力を合わせて、日々の患者さんのケアに上から目線になることなく、地道に誠意をもって努めてまいる所存であります。

2019年が皆々様にとって素晴らしい年でありますよう
心から祈念申し上げて新年のご挨拶といたします。

病院長
澤井　崇博

2019年を迎えました。
明けましておめでとうございます。

青葉さわい病院は、昨年の12月15日で開院してから13年が経ち、14年目を迎えることができました。こうしてまた一つ歳を重ねることが出来ましたのも、地域の皆さまのご支援があってこそであり、まずはこの場を借りて心よりお礼申し上げます。

病院としての昨年を振り返ってみますと、より地域との繋がりを意識した1年だったと思います。地域の皆様に、いつまでも健康で元気に生活して頂けるよう、また皆さんとの交流の場として「青葉さわい健康フェスタ」と題したイベントを６月・９月・１２月の3回にわたって開催しました。この健康フェスタでは、骨密度測定・筋力測定・体操・パーソナルトレーニング・メディカルアロマなどの体験コーナーを設け、地域の皆様に向け健康の情報や知識をお話しさせて頂いたり、また健康相談をお受けしたり、食事や栄養の情報などをご提供するカフェの場も設けました。

また、病院のすぐ隣ともいえる距離のあざみ野団地で行われた「 あざみ野団地祭り 」にもお手伝いで参加させていただきました。
そして、細々とですが、私自らが病院の外へ出て、整形外科の訪問診療を始めました。

小さく、一歩ずつではありますが、地域の皆さんとの繋がりを増やす種を蒔くことが出来たのではないかと感じております。引き続き青葉さわい健康フェスタを定期的に開催し、訪問診療も少しずつ拡大して行きたいと思っています。

平成が終わり、今年の年号はどうなるのでしょうか。
新しく始まるこれからの時代に向けて、より一層地域に溶け込んだ病院を目指し、スタッフ一同、努力してまいります。

本年も青葉さわい病院をどうぞよろしくお願い申し上げます。

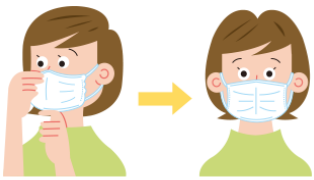
感染症予防は正しい基本の知識から
手洗い・うがい・マスクの知識

　冬が来ると、一緒に感染症（インフルエンザ等）のニュースもよく耳にするようになりますね。画期的なお薬の開発もされてはいますが、感染症に対抗する基本はシンプルです。
バランス良く食べ、しっかり眠り、内側から強い体を保つこと。
そして、手洗い・うがい・マスクといった外側からの予防策です。

① マスクを正しく使えてますか？

① 装着する時

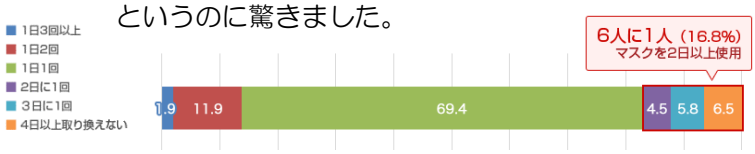
1．ゴムひもで固定し、鼻・口・あごを覆う。特に鼻と口の両方を確実に覆う
2．鼻の部分を押さえてフィットするよう調節する
3．隙間がないように調整する
　☛ 顔とマスクの隙間があいていると、マスクのフィルターを通さずに吸い込まれる空気が多くなり、それだけマスクの効果は低くなります

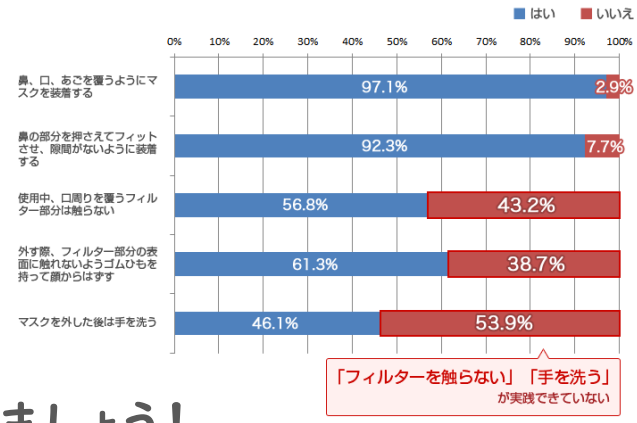


② 外す時

1．ゴムの部分を持ち、上の方にいどうさせる
2．フィルター部分の表面に触らないよう注意して顔から外し、破棄する
3．すぐに手を洗う
　☛ 使用中・使用後の外側フィルター部分にはたくさんのウイルスや菌が付着しています。内側のフィルター部分は自分の唾液（飛沫）で菌が繁殖しやすい環境となっています

マスクは本来、外す度に新しいものに取り換えるのが望ましいのですが…調査では２日連続で使う方もいるというのに驚きました。





② 正しい手の洗い方をマスターしましょう！

　私たちは「石けんをつければ」手がきれいになったような気がしますよね。確かに石けんも大切ですが、やはりバイ菌類を取り去るには意識的に洗い流すという物理的な動作も非常に重要です。
ただ水で濡らすようなやり方ではなく、菌を洗い流すことを意識して行ってみましょう！
左の図もご参考になさってください。

研修

H30年 11月 21・28日

全職員を対象に 臨床倫理研修を実施

臨床倫理とは…

臨床（医療・福祉・教育などの現場での日常）

＋

倫理（正しさや善悪を判断する為の基準、人として守るべきルール）

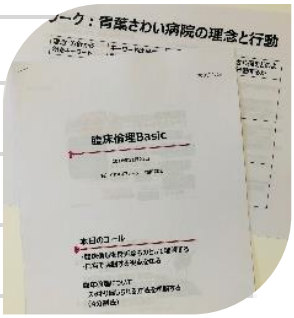
⇩

病院で働く私たちにおいては

「自分たちと患者さんの当たり前は違うのではないか」
「院内の異なる職種において患者さんを見る視点が違うのではないか、同じ患者さんのことでも見え方（理解や解釈）が違うのではないか」
という意識を忘れず持ち続けて患者さんと接すること

と言えるのではないかと思います

患者さんに関わる為の職員同士の意識統一や情報共有の時、
患者さんと自分たちのコミュニケーションの時、大切にし
心がけ続けなくてはいけないことを再認識できた研修でした。



地域交流イベント

あざみ野団地祭りに参加しました！

お天気に恵まれました！

昨年は地域での繋がりが増し、活発に活動させて頂きました！その一つ「あざみ野団地祭り」に参加しました。1000戸以上を束ねるあざみ野団地自治会さんは自主防災にも注力されており、当院が地域での災害協力病院の一つでもあるというご縁から、青葉区での防災拠点の取り組みや災害協力病院の役割などをご説明するブースを頂きました。

当院ポスター前にて記念撮影

団地内でのお祭りは毎年開催されていますが
今年は初めて地域の店舗や企業と協力。
協賛した団体は５３にものぼり、
大きな団地と地域が結ばれ、
とても活気のあるお祭りとなりました。

協賛団体を載せた素敵なマップも完成

さわい病院ってどんな病院？

2A病棟（一般床・包括床）

２A病棟は、当院の２階にある急性期一般２６床と地域包括ケア１４床の計４０床の病棟です。

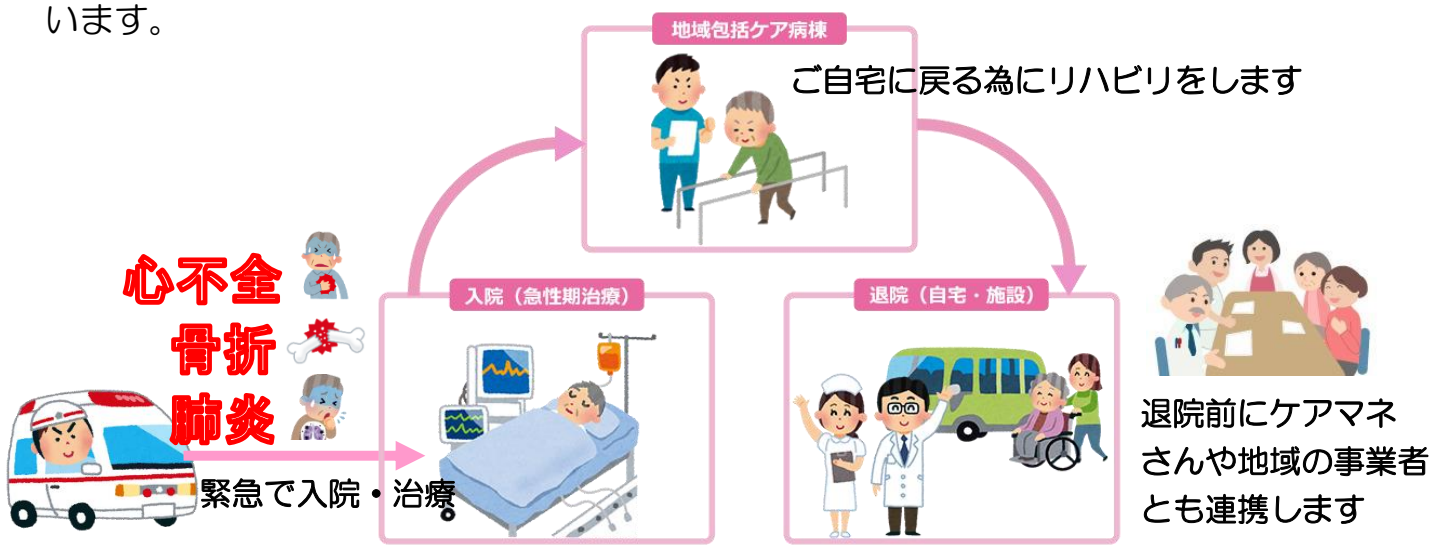
【急性期の一般床】

急性期の一般床では整形外科疾患と内科疾患の患者さんを受け入れています。
整形外科の疾患とは「骨折全般」「脊椎疾患」「人工関節や足関節靭帯の手術」「圧迫骨折の安静・治療目的」のケースが多く、年齢層は10～90歳代と幅広いです。
内科の疾患は、高齢者に多くみられる「肺炎」「心不全」が多く、それらは近隣の在宅医や近隣の施設からの検査・治療目的の紹介患者さんも多く受け入れています。

【地域包括ケア病床】

当院や他院での急性期の治療が終了し病状が安定し、在宅復帰（ご自宅への退院）を目的とした患者さんや、院内・大学病院からのリハビリを目的とした患者さんを受け入れるのが、地域包括ケア病床です。
入院時から患者さんとご家族の気持ちに寄り添いながら、院内スタッフだけではなくご自宅に戻られた後に利用する地域の介護・看護のサービス事業所等と連携を取りながら、在宅復帰への準備や環境調整を行っています。地域包括ケア病床ができたことにより、今まで以上に地域と連携を図ることができ、病院目標の一つである「地域に密着した病院」に近づいていると思っています。

私たちは「この病院に入院して良かった」「あなた（看護師・看護補助）に会えて良かった」と言ってもらえるような、思いやりのある看護の提供ができるよう日々努めています。



さわい病院ってどんな病院？

総務課

当院の総務課は７名います。業務内容は多岐にわたり、職員の人事、給与、服務、福利厚生、財務管理、資材物品の調達、管理、院内の環境整備、庶務業務などを行っており、行政の方や業者さんと対応することが多い裏方です。

日頃より、スタッフみんなが安心して仕事できる環境を整備することを心掛け、その結果、患者さんやお見舞いに来られた方々が満足していただけると考えております。残念ながら患者さんやお見舞いにお越しいただいた方と、直接お話しすることはほとんどない部署ではありますが、廊下などで挨拶させていただくこともありますので、普段見かけない顔だなぁという職員がおりましたら、総務課の人間かなと思っていただければ嬉しいです。

これからも来院される皆様が気持ちよく過ごしていただけるよう、院内環境を整えていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

◆◆編集後記◆◆

この広報誌『はなみずき』が復活してから3年目へ入り、また新たな年を迎えることとなりました。皆さまは、新年を迎えると『明けましておめでとう』という挨拶をし、新年を迎えられたことのめでたさを周りの人と分かち合うと思います。
しかし、本来この言葉は、様々なことを乗り越えて一年を無事に終え、また年神様を迎えることができたということに対して喜びを表した言葉とされています。
また今年一年を過ごしていく中で、様々なことがあり、ケガや病気になることもあるかもしれません。ですが、未然に防いだり、大事に至らずに事なきを得られるよう、
健康でより良い一年を過ごすことができますよう、私たちが力になれれば幸いです。
今年もまた、宜しくお願い致します。

青葉さわい病院　はなみずき有志

看護部長：山口　看護師：幕内　地域医療連携室：尾辻、碓井　管理栄養士：山本　リハビリ：宮本

医療法人社団 博慈会
青葉さわい病院

ご案内

外来医師担当表

青葉さわい病院　外来医師担当表　4月1日より

整形外科	月	火	水	木	金	土※
午前 9:00～12:00	荒尾　誠	澤井　博司 （理事長）	澤井　博司 （理事長）	加藤　章嘉	荒尾　誠	荒尾 誠（第1・3・5週） 加藤 章嘉（第2・4週）
					【予約制】 齋藤 滋（第1・3・4週） （足の外科専門外来）	【予約制】 齋藤 滋（第1・3週） （足の外科専門外来）
午後 2:00～5:30	澤井　崇博 （病院長）	加藤　章嘉	加藤　章嘉	澤井　崇博 （病院長）	澤井　崇博 （病院長）	救急対応

内科	月	火	水	木	金	土※
午前 9:00～12:00	岡﨑　優	泉山　仁	橋爪　洋平	米山　喜平	岡﨑　優 （糖尿病専門外来）	橋爪　洋平
					清田　康（第1・3週） 安田　透（第2・4週）	泉山　仁
午後 2:00～5:30	清田　康	須郷　慶一	橋爪　洋平	米山　喜平	高石　智	救急対応

診療時間／（月）～（金）9:00－12:00　14:00－17:30
（土）※　9:00－13:00　14:00-17:30(土曜午後は救急対応のみ)　受付は30分前からです。

面会時間

13:00－20:00

お知らせ

青葉さわい病院広報誌では、皆様のご意見や、
皆様からの投稿を受けつけております。
当院広報誌が、より良いものになるよう、
是非皆様のご意見をお寄せください。
当院に設置されている、ご意見箱、または、
病院広報部宛てまで、ご投函お願いします！

バス　大場町下車（バス停目の前）

●東急田園都市線・横浜市営地下鉄 あざみ野駅

乗り場	系統	行き先	バス停	所要時間
3番	あ28系	虹ケ丘営業所（もみの木台・虹ケ丘団地経由）	大場町	約5分
3番	あ27系	すすき野団地（もみの木台経由）	大場町	約5分

以下は、本数は少ないですが、大場町に停車します。

乗り場	系統	行き先	バス停	所要時間
4番	あ29系	田園調布学園大学前	大場町	約5分
5番	た63系	たまプラーザ駅	大場町	約5分

※5～7分間隔 でバスがあります

●東急田園都市線 たまプラーザ駅

乗り場	系統	行き先	バス停	所要時間
北口5番	た61系	【内回り】元石川高校	大場町	約14分
北口5番	た62系	【外回り】大場町	大場町	約7分

※10分間隔 でバスがあります

●小田急線 新百合ヶ丘駅

乗り場	系統	行き先	バス停	所要時間
9番	新23系	あざみ野駅	大場町	約20分

※20分間隔 でバスがあります

車

東急田園都市線あざみ野駅より車で5分
※32台収容できる駐車場を完備しております（有料）